

月刊 GS グラフィックサービス

No.837
2021
08

■ 巻頭言

東京オリンピックで思うこと

——東京・千代田支部長/㈱金精社 金子貴博

■ 巻頭企画

年賀状デザインコンテスト
入選作品を決定！

応募 595 点から優秀作品 100 点を選出

■ 特別企画

JP2021印刷DX展にジャブラ高知が出展！

有志 3 社に緊急インタビュー

■ 連載

ジャブラ版 DX 始動！②

競争優位性を確立する DX

我が社の自費出版事情⑨

北海道・㈱あいわプリント



■ 巻頭言

1 東京オリンピックで思うこと

東京・千代田支部長/株金精社 金子貴博

■ 巻頭企画

2 年賀状デザインコンテスト 入選作品を決定!

応募 595 点から優秀作品 100 点を選出

■ 特別企画

24 JP2021 印刷 DX 展にジャグラ高知が出席!

有志 3 社に緊急インタビュー

■ 連載・シリーズ

10 ジャグラ版 DX 始動! ②

競争優位性を確立する DX ~ジャグラ版 DX の本格議論の前に~
ジャグラDXワーキンググループ

26 我が社の自費出版事情⑨

北海道・株あいわプリント

なかむら通信

会員の皆様へ



ジャグリストの皆さん、こんにちは。
会長の中村耀です。

いよいよオリンピックが始まりました。

開会式で印象に残ったのはMISIAの君が代
独唱とIMAGINEの曲と天皇陛下の本当に短
い開会宣言でした。そしてその時の途中まで座っ
たまの菅首相と小池都知事の姿でした。

月刊 グラフィックサービス

発行 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会

電子版無料公開中!

スマホでも本誌が読めます
公式HPで本誌PDF版を公開中!
毎月中旬、紙媒体より早くご覧いただけます
バックナンバー閲覧もこちら



<https://www.jagra.or.jp/>



■ NEWSとお知らせ

1 2021年版「会員名簿」を発行しました

14 「事業再構築補助金」のご案内

18 6.25 第2回理事会を開催

DXワーキンググループの新設を承認

22 JFPI REPORTダイジェスト

日印産連の活動紹介ページ

23 業界の動き

東グラ共済会が遺伝子検査のサービスを開始

28 ジャグラBB HOTNEWS

12 法親会のご案内

15 企業情報/コラム

20 書籍案内

29 事務局日誌と今後の予定/事務局便り



本誌へのご意見・記事提供は下記まで
edit@jagra.or.jp



「ジャグラ BB」もご覧ください
経営・教育番組を多数配信中!
jagrab.net

話を交えましょう。

医師 1028 名を対象にした新型コロナウイルスの
収束時期に関する統計調査が行われ、2021 年
後半 12.6%、2022 年前半 34.6%、2022 年後
半 23.2%、2023 年前半 6.9%、2023 年後半
22.7%——以上の結果になったそうです。皆さ
んはどう思われますか?

我々はワクチンを接種してコロナと共存しながら
前向きに仕事をしていくしかありませんネ!!

東京オリンピックで思うこと

東京・千代田支部長/株金精社 金子貴博



新型コロナウイルスの感染拡大により延期された東京オリンピック・パラリンピックが、この夏ようやく開催される。この東京大会開催にあたっては賛否両論あったが、個人的には開催できて良かったと思う。

この一年、アスリートの方達はモチベーションや体力を維持し続けることに大変な苦勞があったのではなかろうか。そこには目標管理の大切さが大いに関係していると思う。競技日までの日数を逆算して、最高のコンディションをその日に持ってくるには、どのようなスケジュールでトレーニングをし、食事をすればいいのか、一流のアスリートは自ら管理できるのだろう。

コロナの影響で業績が厳しい会社も多いと思う。弊社も御多分に洩れず厳しい状況である。コロナ禍なので売上げが下がるのは仕方がないところもあるが、その中でも前年比プラスを維持し、目標に向かって頑張っている営業がいる。多分その営業も目標管理がしっかりできているのだろう。常に数字を意識し、目標に向けて、今、何をしなくてはいけないか、何が足りないのかを目標から逆算して考え、行動しているのだろう。

売上げを伸ばす、顧客を増やすことはすぐできるものではない。種を蒔いてから花が咲くまで時間がかかる。ただ、種を蒔かなければそこには何も生まれない。目標管理ができている者はそのような活動もしっかりできているのであろう。

話がそれてしまったのでオリンピックの話に戻すが、以前、テレビで1964年の東京オリンピックのことを「テレビ五輪」と言っていたニュースを見た。私が生まれる以前のことなので当時の様子はわからないが、家族みんなで初の東京開催、そして日本人の活躍を興奮・熱狂しながらテレビを見ていたのかなと想像する。あれから57年、大多数の競技が無観客開催となった今回の東京オリンピックも「テレビ五輪」になってしまった。一部ではチケット代がテレビの買い替え代になっているという話も聞いた。

時代は巡るといえるが、同じ「テレビ五輪」でも状況は前回大会とまったく違う。開催までにいろいろ問題があった大会だけに、盛り上がり感に心配の声も聞こえるが、私は大丈夫だと思っている。いざ大会が開幕すれば世界中のアスリートの一生懸命な姿を観ることが出来る。勝負の勝ち負けでなく、その必死さが必ずや観ている人々を魅了させてくれるのではないだろうか。ましてや日本が活躍すればなおさら盛り上がるだろう。それがオリンピック・パラリンピックなのではないだろうか。(この執筆が掲載される頃は是非そうであって欲しいものだ)

次回、東京でオリンピックが開催されるのがいつになるかはわからないが、その時は「テレビ五輪」ではなく、間近で世界中のアスリートを応援することができる大会であつたらいいなと思っている。

|お|知|ら|せ|

2021年版「会員名簿」を発行しました

既に皆様のお手元に届いていると思いますので、ご自身のデータ部分をご確認いただき、修正などございましたらジャグラ本部事務局までご連絡ください。

【連絡先】 ジャグラ本部事務局(電話03-3667-2271)・酒井まで



年賀状デザインコンテスト 入選作品を決定！



去る7月2日、ジャグラ本部にて2022寅年・年賀状デザインコンテストの審査会が開催され、入選作品が決定しました。コンテスト9回目となる今年は、会員企業・個人から306点(49社)、学生から289点(17校)の総数595点の応募があり、力作揃いで審査員を大いに悩ませましたが、厳正なる審査の結果、下記100点を選出しました。今後、この入選作品で年賀状見本帳を作成し、会員企業の年賀状ビジネスにお役立ていただけます。

なお、会長賞3作の表彰式は、来る11月12日の全国協議会の席上で行われます。



審査会の模様と当日の審査員(敬称略・前列左より岡澤誠担当副会長、谷口美保、尾形文貴委員長、冲敬三専務理事、後列左より並木清乃/事務局、高橋亮太、大橋邦弘、上澤宏史、阿部奈津子/事務局)

協賛企業賞



FFGS賞 (株)一関プリント社 岩手
コニカミノルタ賞 (株)第一印刷 長野
ショーワ賞 (株)金精社 東京
ダイヤミック賞 (株)ニシキプリント 広島
FFビジネス/バージョン賞 (株)第一印刷 長野



ムサン賞 (株)双文社 東京
モリサワ賞 (株)あいわプリント 北海道
リコージャパン賞 (株)五六堂印刷 岩手
リョービ賞 (株)一関プリント社 岩手

ジャグラ会長賞



カラー部門

(株)ニシキプリント 広島

白地に虎の文字を浮き立たせているシンプルですが、幅広い年代に好まれる洗練されたデザインです。虎の文字を思いっきり飛躍させ、行き過ぎない絶妙なポイントで着地させています。審査員一同、満場一致で決まりました。



モノクロ部門

(株)エンジュ 新潟

風格のある文字を中心に手づくり感のある張り子の虎を配置した落ち着いたデザインです。文字やオブジェの配置など全体のバランスが取れていて、力強い虎のイメージが沸き上がります。審査員の強い支持を得ました。



学生部門

日本アニメ・マンガ専門学校 平井湖子

コロナを吹き飛ばしてほしいと虎に願いを込めました。守護神のようにも見える堂々とした虎のシルエットに文字を重ねた作品で、卓越した感性を感じます。多くの方に利用していただけるデザインで審査員の高い支持を得ました。

優秀賞



長瀬印刷(株) 福島
ミノックス(株) 大阪
勝美印刷(株) 東京
(株)一関プリント社 岩手



(株)マクビーカタガイ 東京



(有)プロテックス 東京



トーバン印刷(株) 岩手



群馬県立女子大学 齋藤桃子

Download 8.20/FRI Start

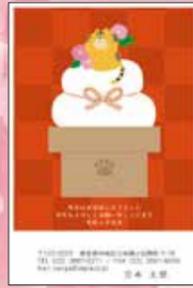
入選作品&見本帳データのダウンロードは8月20日(金)から特設サイトで可能となります

<https://www.jagra.or.jp/nenga2022/>

作品賞



(株)ニシキプリント 広島



(株)北斗プリント社 京都



(株)正文舎 北海道



京阪高速出版印刷(株) 大阪



(株)第一印刷 長野



共栄印刷(株) 福島



(株)ニシキプリント 広島



(株)アルファ 神奈川



(株)みやもと 栃木



(株)金精社 東京



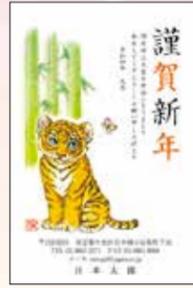
(株)金精社 東京



(株)エンジユ 新潟



(株)塚田美術印刷 秋田



(株)ながと 宮崎



(株)東北プリント 宮城



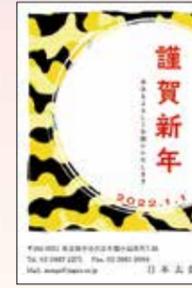
(株)一関プリント社 岩手



トーバン印刷(株) 岩手



(株)サンライズ 東京



(株)グッドクロス 東京



トーバン印刷(株) 岩手



大和写真工業(株) 大阪



(有)室町スピード印刷 京都



(株)エンジユ 新潟



(株)一関プリント社 岩手



京阪高速出版印刷(株) 大阪



(株)一関プリント社 岩手



(株)アルファ 神奈川



(株)広陽 茨城



(株)エンジユ 新潟



(株)一関プリント社 岩手



(有)室町スピード印刷 京都



(株)金精社 東京



共栄印刷(株) 福島



(株)イナミツ印刷 東京



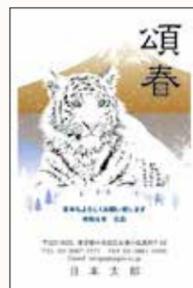
(株)西光美術 東京



(株)一関プリント社 岩手



(株)一関プリント社 岩手



(株)一関プリント社 岩手



トーバン印刷(株) 岩手



電算印刷(株) 長野



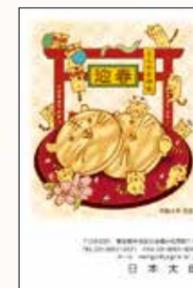
(株)マクビーカタガイ 東京



トーバン印刷(株) 岩手



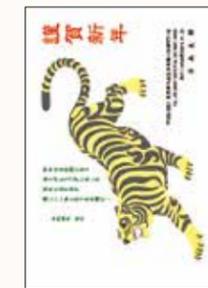
勝美印刷(株) 東京



(有)ジロー印刷企画 岩手



(株)金精社 東京



(株)ニシキプリント 広島



(株)西光美術 東京



(株)一関プリント社 岩手



長瀬印刷(株) 福島



長瀬印刷(株) 福島



菁文堂(株) 東京



菁文堂(株) 東京



長瀬印刷(株) 福島



(株)山田写真製版所 石川



(株)一関プリント社 岩手



小野高速印刷(株) 兵庫



(株)一関プリント社 岩手



(株)金精社 東京



(株)ニシキプリント 広島



(株)ユニックス
愛知



(株)マクビーカタガイ
東京



トーバン印刷(株)
岩手



(有)室町スピード印刷
京都



(株)インフォテック
東京



(株)一関プリント社
岩手



(株)五六堂印刷
岩手



小野高速印刷(株)
兵庫



(株)ながと
宮崎



小野高速印刷(株)
兵庫



長瀬印刷(株)
福島



HAL 名古屋
山田莉



名古屋工学院専門学校
堀勇雅



HAL 名古屋
辻悠貴



HAL 名古屋
加藤祐樹



HAL 名古屋
中林昂大



町田デザイン専門学校
三浦維璃那



新潟デザイン専門学校
小田彩実



HAL 名古屋
春日井志歩



HAL 名古屋
林実幸

喪
中
部
門
賞



小野高速印刷(株)
兵庫

【尾形委員長講評】

今年も第9回年賀状デザインコンテストを開催しました。去年よりも会員の応募点数は減りましたが、学生さんからの応募は増えました。今年のデザイン傾向は、コロナを吹き飛ばせとばかりに写実的で猛々しい虎と、可愛いらしいイラストの両極端に分かれましたが、比較的オーソドックスなデザインが多く、例年より実用的な結果になったと思います。今後は入選作100点による「年賀状見本帳」を作成し、ジャグラ会員企業が無償で商用利用できるよう用意しますので、ぜひ年賀状商戦にお役立てください。来年はいよいよ第10回目のコンテストとなります。応募者から、「コンテスト形式が非常に面白く、毎年参加するのが楽しみ！」というご意見もいただいておりますが、節目にふさわしいコンテストになるよう委員一同知恵を出し合っています。なお、今回も9社のメーカー・ディーラー様より、この業界を挙げての取り組みにご協賛いただきました。感謝申し上げます。

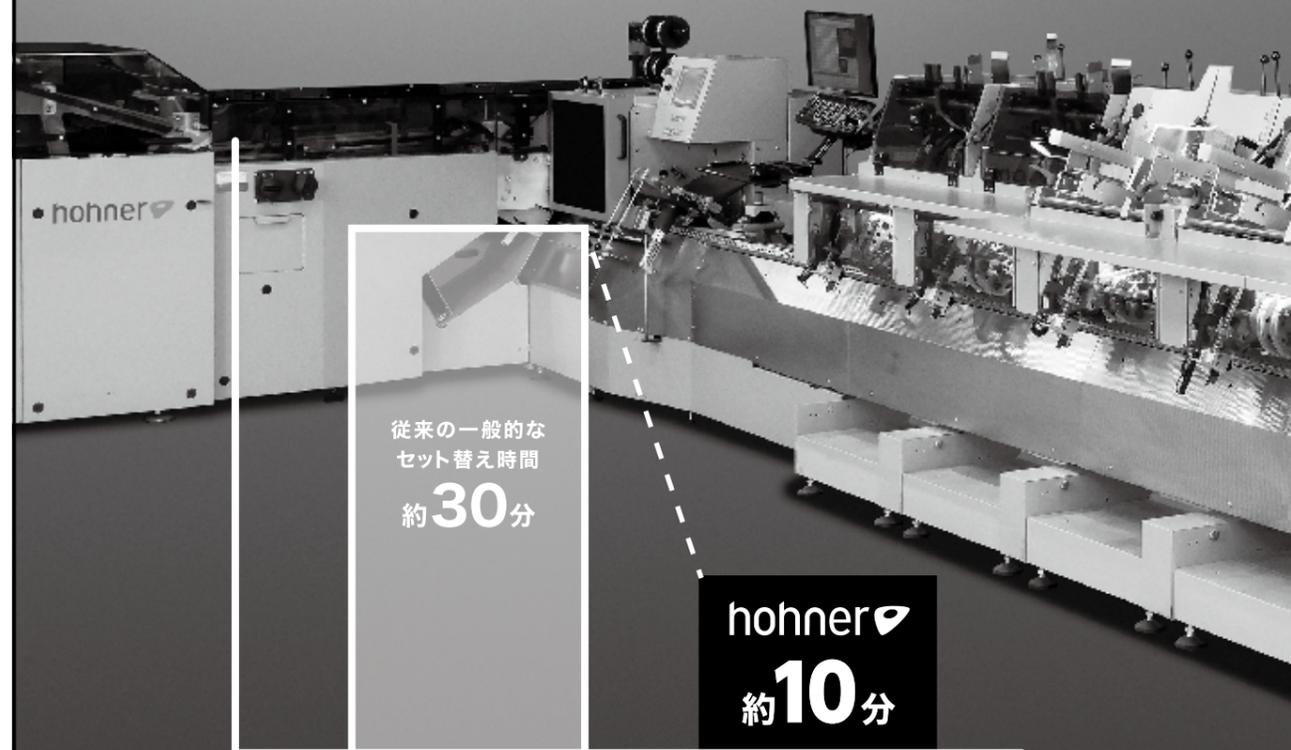


FUJIFILM
Value from Innovation

セット替え時間、3分の1。

欧州販売シェア2年連続No.1※の実績を誇る、独ホーナー社製中綴じ機。
中綴じ製本の生産性を劇的に高める、次世代の世界標準。

※当社調べ。



従来の一般的な
セット替え時間
約30分

hohner
約10分

中綴じ機のセット替え時間の比較

NEVER
STOP

FFGS POSTPRESS SOLUTION

ホーナー社製 中綴じ製本機 HSBシリーズ

■実機見学をご希望の方は、担当営業へご連絡いただくか、
QRコードから“ホーナー社製中綴じ機見学希望”と記入してお申し込みください。



ホーナー社中綴じ製本機 国内総代理店
富士フイルム グローバル グラフィック システムズ株式会社



多言語ユニバーサル情報発信ツール

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス



多言語に対応した デジタルブックを簡単に作成 手軽に配信・快適に閲覧

SHOWA

ユーザーサポート こそ商品

株式会社ショーワは、謄写版および付属品の販売と謄写印刷業の「昭和謄写堂」として、昭和3年に幅弓之助が創業しました。

創業者の幅弓之助は「良いものを売り、売ったものには責任を持つ事」に頑固なまでにこだわり続け、そのこだわりは創業から100年に向けて今なおショーワの社員一人一人にDNAとして脈々と受け継がれています。

長きに渡り、多くの取引先企業様より厚い信頼を寄せて頂けるのも、企業理念にもあります様にユーザーサポートという目に見えない、形のない「商品」だからこそ、付加価値を創造し続け、溢れる情報、市場状況を正確に分析・判断しうる知識とユーザーサイドで常に物事を考える「誠意」が評価して頂けているものと考えています。

今後も常に「ユーザーサポートこそ商品」の企業理念、創業者・幅弓之助の熱い志を胸に社員一同業務につとめていく所存です。

21世紀のグラフィックアーツを共に考えるショーワユーザー会

コラボレーション&リサーチ

SHOWA会

ユーザー会で密に情報交換

年間活動

- 研修会 ○工場見学 ○総会・幹事会
- 会報・メールマガジンの発行 ○有志グループ活動

問い合わせ、入会お申込みは事務局まで

SHOWA会事務局 TEL.03-3263-6141 FAX.03-3263-6149



株式会社

プリントメディアの総合商社

<http://www.showa-corp.jp/>

〒101-0065 東京都千代田区西神田 2丁目7番8号 TEL 03-3263-6141 (代) FAX 03-3263-6149

あらゆる紙媒体をデジタル化し、スマートフォンやタブレット端末に手軽に配信。さまざまなシーンにおいて、時間・場所・言語にとらわれず、情報発信から閲覧環境まで、ワンストップで最適な環境を提供いたします。

快適なユーザ体験をもたらす
多彩で豊富な機能を搭載



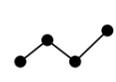
テキストウィンドウ表示



自動音声合成機能



SNS連携機能



ログ解析機能



配信エリア指定



本文検索機能



高性能翻訳エンジン



モリスワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

www.morisawa.co.jp

詳しくは [エムシーカタログ](#)

●記載されている会社名・商品名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

ジャグラー版DX始動！②

競争優位性を確立するDX
～ジャグラー版DXの本格議論の前に～

ジャグラーDXワーキンググループ

昨今、関心が高まっているデジタルトランスフォーメーション（以下、DX）について、本誌6月号にバリューマシーン・インターナショナルの宮本副社長より、印刷業のDXについて解説いただいたのは記憶に新しいところである。

また、ジャグラー版DXについては来年の文化典愛知大会での発表を目指して、このほどジャグラーDXワーキンググループ（以下、DXWG）が新設され、リーダーである岡本副会長より、その基本構想を7月号にご寄稿いただいた。それを受けて、DXWGメンバーが生産性向上・業態変革・地域活性化という3つの視点で、本誌において情報提供することにしているが、その予備知識として、政府が働きかけるDXについて改めて確認しておく。

×

2025年の壁とは？

経済界でDXが注目されるようになったきっかけは、2018年9月に経済産業省が発表した『DXレポート～ITシステム「2025年の崖の克服と本格的な展開～」*1』だった。

デジタル技術を用いて、新たなビジネスモデルを展開する新規参入者が市場に登場しはじめ、既存企業は競争力を維持、強化すべく、DXをスピーディに進める必要が出てきた。しかし、企業の老朽化や複雑化、ブラックボックス化した既存システムなど（レガシーシステム）を解消できないため、データを十分活用できずにDX化が進んでいない。経産省としてはこのままでは市場の変化に対し、ビジネスモデルを柔軟かつ迅速に変更できず、デジタル競争の敗者になることを懸念。また、レガシーシステムの維持、保守に多くの資金と人材が割かれる結果、新たなデジタル技術を活用する攻めのIT投資にリソースを振り分けられないという問題や、レガシーシステムの運用、保守ができる人材の退職でセキュリティ上の問題が高まるとの予測を示した。結果として、日本経済全体でみると、この課題を解決できないとDXが実現できないだけでなく、2025年以降、年間12兆円の経済的損失があるとの危機感から、「2025年の崖」をDXレポートの中で示して警鐘したのである。

経営戦略とデジタル戦略は一体

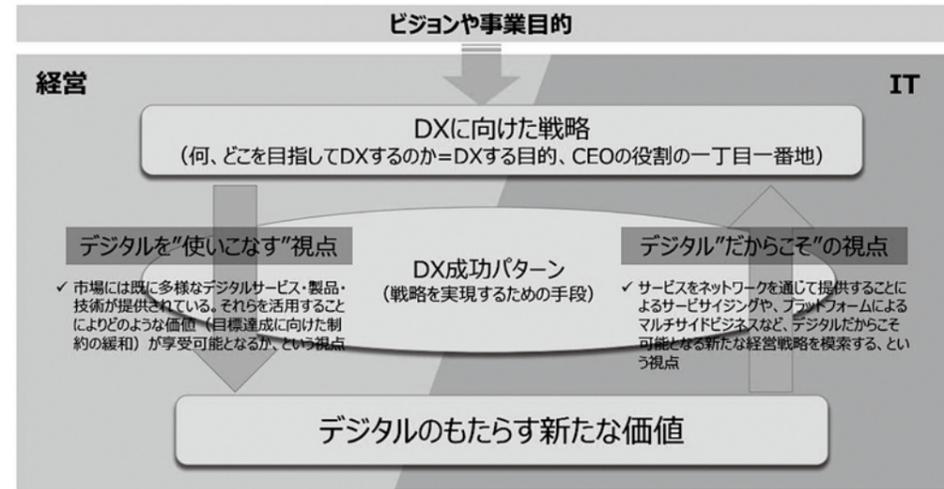
DXという言葉自体には色々な定義が示されているが、経産省では「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」としている。

このポイントはデータ、デジタル技術を活用して競争上の優位性を確立することにほかならない。ただデジタル技術を活用するだけでなく、いかにデータと結び付けて競争上の優位性を確立するかがDXの鍵になっている。プロセスの電子化やデータ活用、レガシーシステムの刷新、人をAI（人工知能）に置き換えるだけではDXにならないと経産省は指摘している。あくまでもデジタル技術を使ってデータの掛け合わせや繋がり方を変え、本当に目指すべきことを実現するのがDXの本質だということだ。

DXを推進する上でまず理解しなければならないのは、経営戦略とデジタル戦略が一体であるということ。デジタル技術やデータを活用してユーザーに対して、どのような価値を提供できるのかを考え、実現することが重要になる。例えば、デジタル技術を活用することで、テレワークによる執務リモートワークや、OCRによる紙書類の電子化、RPAによる定型業務の自動化、各種SaaSを用いた業務のデジタル化が可能になる。

新たな日常を実現するために

政府は令和2年7月に閣議決定した骨太方針2020の中で、「新たな日常」を実現するための原動力としてDXを明確に位置付けた。新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言を受け、テレワークの導入率は1か月間で2.6倍と大幅に増加した。一方で、事業環境の変化に迅速な対応が求められるが、テレワークをはじめ、ITインフラ、就業ルールを変更し、変化に対応できた企業とできない企業に差が生じている。その差を埋めていくには、ITシステムだけでなく、企業文化の固定観念を変革すること



DX成功パターン
の策定
出典：経産省「DXレポート2」より

が重要となる。政府の「骨太方針」では、人の固定観念がコロナ禍で変化している時が企業文化を大きく変革する機会と捉え、いち早く新たな経営戦略を打ち出すことが望まれている。

しかし、DXは経営層がIT部門に丸投げするだけではうまくいかない。しっかりと互いに連携し、経営者がビジョンや目指すべきゴールを見せることがポイントになる。また、仮説、検証を俊敏に行うには、大規模なソフト開発を一括発注し、長期間かけるのではなく、アジャイルな開発体制を社内に構築しなければならない。市場の変化を捉えながら、小規模な開発を俊敏に繰り返すことでDXの効果は見込める。

地域社会を変えるDX

DX実現は個社だけでなく、地域社会にも大きな影響を及ぼし始めている。少子高齢化等の社会課題や技術革新を背景に、IoTやビッグデータ・AIの先進技術を活用して効率的に地域課題の解決を図るとともに、地方の経済発展の推進を支援するため、経産省と情報処理推進機構（IPA）は平成28年6月に「地方版IoT推進ラボ*2」を設立。2021年4月時点で全国105地域が地方版IoT推進ラボ選定地域として選定されている。

例えば広島県IoT推進ラボは、AI・IoT等の新しい技術を活用し、様々な行政課題等の解決に向けた実証実験を県内外の民間企業等と連携して行い、人材育成機関等との検討や設計により、広島発の新たなソリューションの創出を目指すとともに、AI、IoTの人材育成・集積を図っている。その主な取り組みとして、広島県事業「ひろしまサンドボックス」と連携し、県主導による実証実験や、ROI（費用対効果）モデルの構築、実証実験で得られたデータのAI分析等により、広島発のソリューションを創出しようとしている。海洋の温度、栄養状態、上空からの画像情報やかき

養殖に関する情報をセンシング・収集し、その情報をAIが自動処理・分析することで、広島県かき養殖の発展を目指した実証事業を行った。

釧路市IoT推進ラボは、くしろ地域観光案内強化事業の一環として、多言語対応のAIチャットボットを活用した観光案内の試験運用を2021年から開始。24時間365日、場所を問わず観光客の問い合わせに対応するバーチャル観光案内所としてリアル観光案内所と同等のサービスを提供している。

DXで変革を加速

経産省は、2025年までにレガシーシステムの刷新に計画的に取り組む必要性を説き、デジタル技術を前提とした企業経営変革の方向性を示したが、コロナ禍で生活、経済の構造、環境が急速に変化したことで、2025年までの猶予がなくなり、デジタル化への対策がまったなしの状況になった。そこで、個社のDXとデジタル社会の実現に向けた変革を加速するため、企業経営とDX推進のあるべき方向性、DX推進のさらなる加速に向けた方策をまとめ、昨年末にDXレポート2*3として発表した。

DXレポート2では、「企業文化からの脱却がDX推進の本質である」という認識のもと、企業が取り組むべきアクションを具体的に示すことで、変革を加速しようと「超短期で取り組むべきアクション」「短期対応」「中長期対応」の3つの時間軸と、「事業変革の環境整備」「デジタル社会基盤の形成」「人材変革」「産業変革の制度的支援」の4つの領域に分けて政府の政策の方向性を打ち出している。

あらゆる企業がDX実現に向けて動き出す中、「中小印刷業だけは別」ということはありえない。地域に必要とされる企業として生き残るためには、従来の企業風土から脱却し、デジタル社会に対応した新業態への変革が求められる。

本稿は、経産省公表資料ならびにDX関連セミナーを参考にDXWGでまとめたものです

*1 経産省DXレポート～ITシステム「2025年の崖」克服とDXの本格的な展開～（サマリー）
<https://www.meti.go.jp/shingikai/mono.info.service/digital.transformation/20180907.report.html>

*2 地方版IoT推進ラボ <https://local-iot-lab.ipa.go.jp/>

*3 経産省DXレポート2中間取りまとめ（サマリー） <https://www.meti.go.jp/press/2020/12/20201228004/20201228004.html>

年会費2万円で

法律相談

取引先との
トラブルを、
解決したい！

個人情報保護
の覚書って、
どう書くの？

基本契約書の
内容チェック
どうしよう？

専任弁護士を
雇う余裕は
無いしなあ...

法律相談ネットワーク

ほうしんかい

「グラフィックス法親会」のご案内

皆で入ろう、困った時のために！ いつでも気軽に相談できる、皆の法律専門家！

何かと相談事・悩み事の多い時代を迎えています。特に最近は経営上の係争が多く発生していますが、このような問題に直面したとき、気軽に相談できて、アドバイスをもらえる「顧問弁護士」が身近にいればなにかと心強いものです。しかし顧問弁護士料は普通最低でも50万円以上（年額）かかるといわれており、中小企業にとってその費用捻出は非常に困難です。

法律相談ネットワーク「グラフィックス法親会」は、「会費制によって、いつでも相談にのっていただける身近な顧問弁護士を持つ」というジャグラー会員有志のグループです。現在、専任としてお願いしている今西一男弁護士は、印刷業界に造詣が深く、これまで様々なご相談に対応していただいております。経営の難しい時代、身近な法律相談ネットワークとして、出来るだけ多くの仲間に参加していただき、この会を育てていきたい所存であります。つきましては入会のご案内を申し上げる次第です。皆様のご参加をお待ちしております。

法律相談ネットワーク「グラフィックス法親会」の概要

- 専任 山本正 / 岡田尚人 弁護士
- 会費 20,000円 / 年（税別）
※年度途中入会は月割換算（年度末12/31）
- 会員特典
 - ① 無料相談（随時）
※ 遠方の場合は電話・ファクスで対応
 - ② 情報交換会（適時開催）
- 事務代行（入会申込先・問い合わせ先）
一般社団法人日本グラフィックサービス工業会・事務局
東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 〒103-0001
電話 03-3667-2271
ファクス 03-3661-9006

入会申込書 申込日 20 年 月 日

fax.03-3661-9006

フリガナ	フリガナ
社名	氏名
〒	
Tel	Fax
	E-Mail

Horizon Change the focus

iCE Series 誕生

Connected をキーワードに製本工程の自動化を実現します。

iCE Series は、お客様へさらなる高付加価値を提供することを目指した次世代型商品群です。ユーザーフレンドリーなインターフェースで作業性を向上させ、安定した生産性と自動化を高次元で追求しています。さらに、ワークフローシステム「iCE LiNK」との連携により、先進的な作業環境を構築できます。

生産性と折り品質が向上

● iCE FOLDER 紙折機 AFV-566FKT / AFV-564FKT

ナイフ折り時の最適な給紙間隔をリアルタイムに計測演算し、最高の処理速度を引き出すなど、ナイフSTOPパーの脱着作業を含めた様々な設定を自動化し、幅広いアプリケーションに迅速に対応します。



作業効率と製本品質が向上

● iCE BINDER 無線綴じ機 BQ-500

セット替えの高速化により、小ロットや1冊ずつ厚さが異なるパリアブル製本時にも高い生産性を実現します。また、ホリゾン独自のデリバリー機構により、厚い自身のPUR製本においても背にゆがみのない高精度な仕上がりを実現します。



高生産性と自動化を追求

● iCE TRIMMER 三方断裁機 HT-300

一枚の断裁刃で天地、小口の三辺を断裁します。断裁前と断裁後の寸法をタッチパネルに入力することで設定が完了し、最高300サイクル/時で高生産性を実現します。冊子厚さの自動測定や、断裁角度の微調整など、自動調整機能により、精度の高い仕上がりを実現します。



ホリゾン・ジャパン株式会社 www.horizon.co.jp

- 本社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F TEL.03-3863-5361(代) FAX.03-3863-5360
- 東京支社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9 TEL.03-3652-7631(代) FAX.03-3652-8083
- 京都支社 〒601-8206 京都府京都市南区久世大藪町510 TEL.075-933-3060(代) FAX.075-933-4025
- 福岡営業所 〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津4-12-17 TEL.092-626-8111(代) FAX.092-626-8112

「事業再構築補助金」のご案内

ポスト&ウィズコロナ時代を見据えた中小企業の取り組みを支援

経済産業省・中小企業庁では、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、当面の需要や売り上げの回復が期待しづらい中、ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応するために、中小企業等の事業再構築を支援する「事業再構築補助金」の募集を開始しました。

×

概要

概要は右記特設サイトの通りです。主要申請要件として以下の3点が挙げられています。

- ①売上が減っている
- ②申請前の直近6か月間のうち、任意の3か月の合計売上高が、コロナ以前（2019年または2020年1～3月）の同3か月の合計売上高と比較して10%以上減少している。
- ③新分野展開、業態転換、事業・業種転換、事業再編に取り組む

ジャグラ本部にご相談を

本補助金のご活用をお考えの会員企業は、まず、ジャグラ本部にご相談ください。状況をお伺いし、以前よりご相談窓口をお願いしているジャグラ会員でもあるTFSパートナーズ様（東京・新宿）に引継ぎさせていただきます。

※なお、本補助金についての説明動画を作成する予定です。

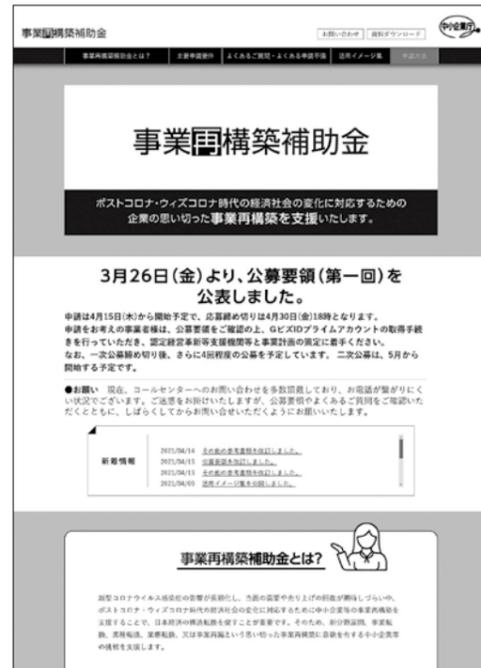
◎TFSパートナーズ（新宿支部）

TFS国際税理士法人【認定経営革新等支援機関】

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-11 山一ビル5階

TEL：03-3225-6400（代） FAX：03-3225-6405（代）

<https://www.tfsnavi.jp/tkc-corona>



詳細は特設サイトでご案内しています

<https://jigyousaikouchiku.jp/>

第3回の公募開始

公募期間は7月30日～9月21日までです（受付開始は8月下旬予定）。なお、第3回公募より申請要件が変更（最低賃金枠の創設、通常枠の補助上限額の見直し、その他の運用の見直し）されています。詳細は公募要領をご確認ください。第3回公募締め切り後、さらに2回程度の公募を予定しています。

全国どこからでも受講できる

オンライン指導ご相談受付中

Illustrator・Photoshop・InDesign・Lightroom・Acrobat・印刷用PDF・Dreamweaver・ウェブ基礎・ウェブアクセス解析・HTML・CSS・WordPress・JavaScript・Premiere Pro・After Effects・映像制作基礎 ほか全36講座

ジャグラ本部9F JaGraプロフェッショナルDTP&Webスクール

<https://www.jagra.or.jp/school/>

Product Review

会員・賛助会員の製品情報・プレスリリースを中心に

高生産性と優れた汎用性・環境性能 サーマルCTP [PlateRite 4600N] シリーズ (株) SCREEN グラフィックソリューションズ

(株) SCREEN グラフィックソリューションズは、高生産性と優れた汎用性・環境性能を併せ持ったA4-4ページサイズのサーマルCTP [PlateRite 4600N シリーズ] の販売を開始しました。

×

近年、CTP装置においては生産性や品質だけでなく、省力化や環境負荷軽減が求められています。こうした動向を背景に同社は、「PlateRite 4600 シリーズ」の最新機種として、「PlateRite 4600N シリーズ」を開発しました。

同シリーズは、以前から定評のあるファイバーレーザーダイオードヘッドによる安定した高速露光性能を継承しつつ、対応プレートサイズを最大830×680mmへと拡大。より多くの印刷機への対応が可能になりました。生産性のニーズに合わせて「Z」「S」「E」の3種類のモデルをラインアップしており、「Zモデル」は最大33版/時、「Sモデル」は21版/時、「Eモデル」は11版/時の生産性を備えています。さらに、最大100枚のプレートを自動供給できるシングルカセットオートローダーの

操作性を向上させた「SA-L4600N」も新たにご用意。オートローダーとCTPを連結するブリッジ部での手差しが可能となり、オートローダーに搭載された版以外でも、スムーズに途中挿入できます。これらにより、省力化だけでなく長時間の連続運転も可能になるため、生産性と稼働率が大きく向上します。また、従来モデルであるマルチカセットオートローダー「MA-L4600」にも対応します。



環境面においても同シリーズは、各種プロセスレスプレートやケミカルレスプレート、水なし印刷に対応。高い品質や生産性を維持しながらも、有害な現像廃液の削減やVOC削減など、環境保全に大きく貢献します。生産環境に合わせて印刷方式や版を選択できるため、自由度の高い生産ラインの構築が可能。非動作時には、消費電力を抑える「省エネルギーモード」によって稼働時電力の51%、待機電力の46%もの削減を実現します。さらに、先進のオンライン保守サポートサービス「TRUST Network Service」を利用することで、装置の安定稼働を支援します。

Column ~独自の「フェアトレード」で雇用も環境も守る~

e- 中小企業ネットマガジン Vol.982 より転載 (<https://mail-news.smrj.go.jp/>)

東京都の北西部、青梅市を拠点とする部品メーカー、武州工業はさまざまな形で異彩を放つモノづくり企業だ。一人の技術者が材料調達、加工、納期管理まで一貫して行い、高品質で効率的な生産を実現する「一個流し生産」や、常に更新される生産活動のデータを収集し、タブレット端末やスマートフォンで必要なデータを確認できる生産管理システム「BIMMS (ビムス)」は、いずれも独自に考案・開発したシステムで、生産性を飛躍的に向上させている。

コロナ禍においても話題の製品で注目を浴びている。感染予防のため、入り口に消毒液を設置する施設が増えたが、不特定多数の人が一度触れた箇所に手で触ることに対して抵抗感を覚える人が多い。そこで、手で押す代わりに足でペダルを踏んで消毒液を噴射するというペダル式ボトルスタンドの開発に着手し、いち早く商品化を実現した。

時代の先を行く数々の改革を進めてきている同社は今、SDGsを追い風に新たな改革に挑戦している。そのひとつが独自の「フェアトレード」だ。フェアトレードは通常、経済的・社会的に弱い立場にある発展途上国の生産者と強い立場にある先進国の消費者とが対等の立場で行う貿易のことを指す。途上国の原料や製

品を適正な価格で購入することを通じ、生産者の生活向上と自立を目指そうというものだ。

これに対して同社の「フェアトレード」は、国内の企業間取引における公正な取引のことをいう。たとえば歩留まり。製造業では多くの人手をかけて検査を行い、その結果、一定の割合で出てくる不良品を発見し、廃棄している。こうした歩留まりを高めるための過剰な品質管理のコストや、廃棄される不良品のコストは部品価格に加味され、最終的に消費者が負担する格好になっている。

しかし、「不良品」とされるものも実際には、ちょっとしたキズなど見た目だけの問題がほとんどで、性能には全く問題がないという。そこで同社は、過剰な品質管理をやめ、「不良品」の廃棄も減らした。それと同時に、コストダウンを実現したことで価格を下げた。これにより途上国との価格競争に負けない低価格を実現。結果的に、堅調な経営を続け、リストラを行うことなく、地域の雇用を守る形となった。さらに、「不良品」の廃棄を減らすことで環境への負荷が低減した。こうした同社の改革に理解を示さない取引先もあるのが現実だが、SDGsへの関心が高まる今が絶好のチャンスととらえ、さらにチャレンジを続ける考えだ。

基本性能を
追求した
Proの最高峰。

RICOH
imagine. change.

日本創発グループ
JAPAN CREATIVE PLATFORM GROUP

多様化するニーズに対応し、ハイクオリティな印刷を続けられるタフな生産機。
生産性を高める高速出力、滑らかな高画質、高精度なレジストレーション、
幅広い用紙対応力など磨き上げた基本性能に加え、新技術 IQCT* for High-End による印刷品質の自動安定化と
印刷前の調整作業の省力化により、デジタル印刷ビジネスを強力にサポートします。
リコーの新たなフラッグシップモデル RICOH Pro C9200 シリーズの登場です。



RICOH Pro C9210/C9200

www.ricoh.co.jp/pp/pod/

*Inline Quality Control Technology ※写真はRICOH Pro C9210にオプションを装着したものです。



TOKYO QUALITY.

すべてのSPコミュニケーションに最良の品質を。

東京リスマチック株式会社

なんでも相談窓口

プリントデスク ☎ 0120-269-132

平日(月~金) 9:00~17:00 E-mail: support@lithmatic.co.jp



Lithmatic
<http://www.lithmatic.net>

プロ、体感。 RICOH Printing Innovation Center ショールームスペース

RICOH Proをはじめ、プロダクションプリンティングビジネスの新たなソリューションをご覧ください。またDTPセミナーも定期的に開催中。
お問い合わせ: 050-3534-2121 ※ご利用は予約制となっております。詳細につきましては、担当営業または販売会社までお問い合わせください。

この広告は、リコーが提供する新しいクラウドサービスであるRICOH Clickable Paper サービス*に対応しています。* iPhone/iPad/Android™ アプリケーション『RICOH CP Clicker』(無料)をダウンロードし、広告を撮影(クリック)すると、商品のスペシャルサイトなどインターネット上の関連情報をご覧いただけます。

株式会社リコー 〒143-8555 東京都大田区中馬込1-3-6
リコージャパン株式会社 〒105-8503 東京都港区芝3-8-2

※iPhone、iPadはApple Inc.の商標です。※iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。※AndroidはGoogle Inc.の商標です。

6.25 第2回理事会を開催

DXワーキンググループの新設を承認

ジャグらは6月25日、第2回理事会を開催した。新型コロナウイルス感染防止対策のためリアル会議とネット利用での開催となった。

×

第一号議案 スケジュールに関する件

省略（巻末・スケジュールをご参照ください）

《検討の経緯》

他に発言・質問はなく満場一致で承認した。

第二号議案 事業の推進体制に関する件

事業の推進体制について、新設・委員の変更・追加等があるので承認を得たい。

◎総務委員会および委員長会議

【追加】 田中良平理事

◎DXワーキンググループ

【新設】 岡本泰副会長（リーダー）、谷川聡副会長（アドバイザー）、宮崎真副会長、岡達也理事、中村盟理事、齋藤秀勝理事、田中良平理事（事務局）、稲満信祐（東京・港）、岸昌洋（北海道）、熊谷健司（秋田）

◎広報委員会

【退任】 米田和秀（関東複写のジャグら退会に伴う退任）

《検討の経緯》

他に発言・質問はなく満場一致で承認した。

第三号議案 日印産連表彰に関する件

9月15日に開催する「印刷の月」にて、日本印刷産業連合会が表彰を行うが、ジャグらから以下の方を推薦したい。

◎印刷功労賞：岩下登氏（大阪）

【経歴】 平成30年6月より令和2年6月まで理事、平成24年6月より平成30年6月まで副会長、平成22年10月より平成23年10月まで近畿地協会長。

◎印刷振興賞：岡澤誠氏（神奈川）

【経歴】 平成30年6月より現在まで副会長、平成26年6月より平成30年6月まで理事、平成30年9月より令和2年9月まで関東地協会長、平成24年より令和3年7月16日まで神奈川県支部長。

◎印刷振興賞：原田大輔氏（東京・城南）

【経歴】 平成24年6月より現在まで理事、平成26年6月よ

り現在まで東京・城南支部長、令和2年6月より現在まで東グラ副会長。

《検討の経緯》

他に発言・質問はなく満場一致で承認した。

第四号議案 規定変更の件

関東複写退会に伴い、同地協に関する規定を変更したい（資料を基に事務局より説明）。

《検討の経緯》

他に発言・質問はなく満場一致で承認した。

第五号議案 各地協の現況報告

◎九州地協

九州全体で会員が減っていて、さらに減少すると地協として維持するのが大変になる。会員同士で情報交換しながら自分たちの立ち位置を考えたいが、そうするには会員拡大が必要。組織は豊富な情報が必要。九州だけで集まると大変だという話ばかりになってしまう。中央（東京）の情報をもっと集めて情報格差を無くしたい。会員数を減らさずに情報共有しながら強いジャグらにしていきたい。（池邊寛）

◎四国地協

2023年の高知大会を成功させることが1番。四国地協も会員数が減っているの、会員拡大をしていきたい。四国は各支部長が新たに任命され、新しいメンバーで頑張っていきたい。（山中克彦）

高知大会での盛り上がりはまだ残っている。四国地協全体で討論することで頑張っていきたい。（森孝）

◎中国地協

5月にリアル総会を行った。リコーさんの協力を得て、Zoomで東京と繋げて実施した。感染対策を十分にした上で懇親会も開催した。

コロナの影響で需要が減少し、雇用調整助成金で繋いでいる。厳しい状況が続いている。事業再構築補助金を申請したが、残念ながら落選してしまった。取り引きのある商社が事業再構築補助金を取った。「印刷会社の駆け込み寺」というタイトルでオンデマンド機を導入して印刷会社の手助けをするというプランだった。地方は厳しい状況だが、アイデアで乗り切ろうとしている事例だと思う。（宮崎真）

◎近畿地協

近畿地協は「近畿はひとつ」というスローガンでやってきた。緊急事態宣言でなかなかひとつになれない状況の中で、Zoomを使って勉強会をやっていこうという方針で進めている。全国に範囲を広げ、リモートで会社見学を実施することにした。2月に高知のリーブルさんに事業承継について話を聞いた。5月は広島(株)ニシキプリントさんに働き方改革についての取り組みを聞いた。共通しているのは地域に根付いた活動を行っている事。その様子はジャグらBBで放映される。8月は大阪のやまかつ(株)さんをお願いする予定。コロナ禍でも前を向いて進めて行こうとしている。11月に総会をリアルで実施する予定。（松下忠）

◎東海地協

4月に地協会議を開催した。全国大会の準備が順調に進んでおり、400人参加を目標にしている。PRチラシを機関誌に同封したが、内容を変えてあと2回入れる予定。ジャグらBBや機関誌を通してPRするので、奮って参加してほしい。

地協報告ではないが、ジャグらの事業としてDXワーキンググループを立ち上げた。来年の6月までにジャグら版DXをどう考え、どう進めるのかをまとめて発表する予定。複合機メーカーにも協力してもらって来年6月以降本格的に進める。ジャグら会員限定で事例集、ソフトウェア、コンサルティングを無償で提供する。会員の売り上げ拡大に貢献する。DXの関連記事を機関誌に連載するので参考にしてほしい。（岡本泰）

◎北陸地協

富山県支部の花岡支部長が体調を崩されて心配。福井県支部の江守さんは仕事が厳しい。石川県支部の黒沢さんは大きなイベントが中止になりかなり厳しい。新潟県支部は5月にリアル総会をやった。オフ輪関係の仕事減少が深刻化している。毎年1月に総会と新年会をやるが、今年は開催できなかった。コロナで思い切った活動ができていない。（高橋広好）

◎関東地協

昨年11月13日にリアル幹事会を開催した。各支部の総会は書面総会やZoom開催などであった。給付金・補助金については、持続化給付金、雇用調整助成金を使っているとのこと。今年10月16日に関東地協千葉大会を予定している。チラシができたので、参加したい人にはご案内する。ホテルのキャンセルリミットが7月なので、開催する方向で動いている*。（尾形文貴）

*編集注：中止となった旨、連絡がありました

◎東京地協

6月に総会を実施したが、コロナ禍のため10名が本部に集まり、他の理事はZoomで参加、一般会員はジャグらBBで配信を見てもらうようにした。2022年に東京地協は60周年を迎えるので、実行委員会を組織し活動していく。地協活動支援金については今期は使わずに来年使う予定。（清水隆司）

◎東北地協

東北地協は例年、2月に地協幹事会、5月に地協総会、11月に地協幹事会を開催している。5月は福島で開催予定だったが延期となり、総会も書面決議となった。感染者は東京より少ないが、田舎は風評被害が怖いので、なかなか外に出にくい。多くの会社は雇用調整助成金でしのいでいる。去年は他の助成金があったので今年はより厳しい。お盆までのイベントがすべて中止となった。民間の仕事は減少しているが官公庁の仕事は例年通り出ている。地協活動助成金は地協の運営資金に使う予定。東日本大震災から10年経過し、5月に福島のキング印刷(株)さんに防災について話をしてもらおう予定だったが延期となった。（向井一澄）

岩手県は全国的にもめずらしく電子入札をしていない県で特別だと思う。（熊谷正司副会長）

◎北海道地協

北海道地協は5月に書面総会を実施した。今年はテレワークの人が多くて返事がこなかった。今後は郵送ではなくメールを活用したい。北海道は8割くらいの経済状況。最近は感染拡大は収まっている。学校のイベントが動き出すと仕事が出てくるのではないかと期待している。地協活動支援金の使い方はこれから検討する。（渡辺辰美）

《検討の経緯》

他に発言・質問はなく満場一致で承認した。

第6号議案 その他の件

◎日印産連の表彰について、岡澤副会長、原田理事から受賞の声を聞いた。

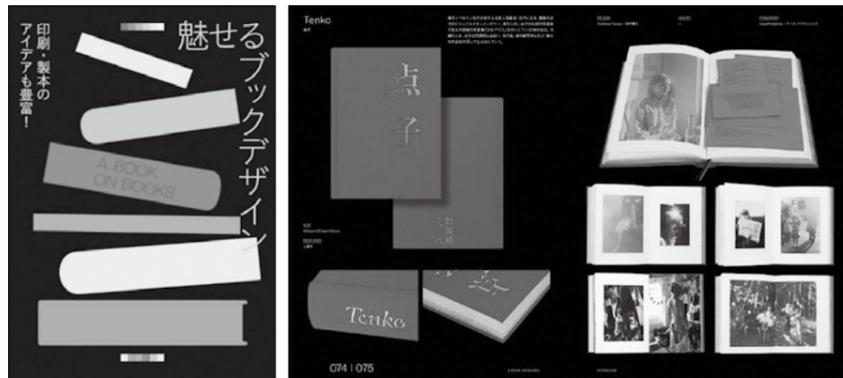
◎笹岡理事よりジャグら認定DTPオペレーション技能テストの紹介を行った。

以上

●出席理事・監事（会議場での参加）	
会 長	中村耀
専務理事	冲敬三
副 会 長	清水隆司、岡本泰、谷川聡
理 事	鈴木将人、齋藤秀勝、笹岡誠、岡達也、田中良平
●出席理事・監事（ネット経由での参加）	
副 会 長	熊谷正司、岡澤誠、宮崎真
理 事	渡辺辰美、向井一澄、尾形文貴、樋貝浩久、中村盟、吉岡新、原田大輔、武川優、高橋広好、松下忠、山中克彦、本村豪経、池邊寛
監 事	鈴置誠
オブザーバー	岩下浩幸（福岡）
臨 席	稲満信祐（東京・港）、森孝（愛媛）
●欠席理事・監事	
理 事	熊谷晴樹、中島博
監 事	東海林正博、前沢寿博
【利害関係案件は0件であり、理事の離席はなかった】	

印刷・製本のアイデアも豊富！
魅せるブックデザイン
グラフィック社

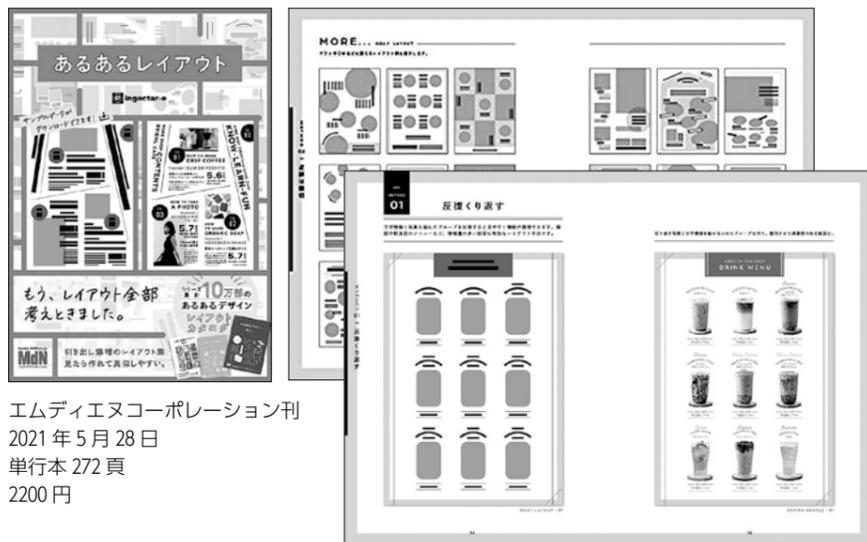
印刷・製本の工夫に満ちた、120を超える世界の「魅せる」ブックデザイン実例を掲載。本と印刷の第一線で活躍する出版社、印刷会社、書店が語る本の可能性と未来のインタビューも満載。



グラフィック社 / 2021年4月刊 / B5変形判、並製、316頁 / 4400円

すぐに使えて素敵に仕上がる
デザインカタログ集
あるあるレイアウト
MdN

大好評『あるあるデザイン』のレイアウトカタログが登場！ ありあつなレイアウトを分かりやすく、そのまま真似して制作できるように紹介。だれでも簡単に真似できてデザインの引き出しが増えること間違いなしの1冊。



エムディエヌコーポレーション刊
2021年5月28日
単行本 272頁
2200円

その起源と形成
明朝体活字
グラフィック社

小宮山博史著。近代日本の情報コミュニケーションの中心的存在を担う明朝体活字。当たり前のように存在する明朝体活字がいつどのように生まれ、日本に定着したのか。その過程を豊富な図版史料をもとに国際的な視座から解き明かす。



グラフィック社刊
2020年9月刊
B5変形判、上製、448頁
4620円



第57回 定時総会 第64回 ジャグラー文化典

愛知大会 2022

3年ぶりの開催へ!!

6/3 記念ゴルフ・ウェルカムパーティ
6/4 定時総会・文化典式典・懇親会
会場:名古屋観光ホテル
6/5日・6日 オプションツアー
郷土武将ゆかりの地などをめぐりコースをご用意



<https://www.ikomai.pw>



DXを味方に。 お手伝いするのは モトヤ。



もうすぐ100年。皆さまと歩み続けるモトヤは、
これからも、
モノづくりを超えたコトづくりのご提案を続けます。

そして、 SDGsの九つのゴールの 実現に協力していきます。



— 2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」への取り組み —

印刷現場の環境改善を考える



ECO no MISTは、
お客様と共に「環境」と「価値」を考える
モトヤの資材ブランド。
消耗品による環境改善を実現します。

※詳しくは...



※詳しくは...



多くの人へ情報やイメージを伝えていく
美しく、効果的に。
社会への負荷も可能な限り抑制していく
サインシステムの枠を超えた、ルーファス。

人に、社会に、ルーファス



内照式ファブリックサイン

通信制 JAGAT指定校 DTPエキスパート認証試験対策講座

入学随時。どこでも、いつでも、繰り返し学習出来ます。
合格実績あるモトヤDTPスクール*合格者累計約700名が運営。
通信制で初めて、唯一の(公社)日本印刷技術協会指定講座。

詳しくは...



印刷のソリューションプロバイダー



大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-10-25 ☎(06)6261-1931(代)
東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 ☎(03)3523-8711(代)
横浜・千葉・名古屋・京都・神戸・姫路・福岡

日印産連の活動ピックアップをご紹介します。詳しくはQRコードよりWEBページをご確認ください。

こんにちは
日本印刷産業連合会です！
活動紹介ページを新設しました。
ぜひご覧ください。

JFPI REPORT ダイジェスト版

第36回定時総会 新たに『アフターコロナ・プロジェクト』を設立

第36回定時総会は、6月16日(水)日本印刷会館の大会議室で開催した。

本年度は、グランドデザインに基づき「新たな価値創出に向けた活動」「適正で誠実な企業行動の推進」「地球環境への高い配慮」「社会に向けた情報発信の強化」を基本方針に、国連の提唱するSDGs(持続可能な開発目標)を活動の核とする。ついてはSDGs推進プロジェクトと各委員会が連携し、1.“DX”の普及促進による生産性向上、2.地方創生の取り組み、3.地球環境保全の取り組み、4.女性活躍推進の4点を重点施策として展開していく。

また、アフターコロナでの社会の変容を踏まえ、コロナ禍による印刷業界全般にわたる影響を調査・分析し、コロナ後の事業活動の指針となる情報の発信を行なうため、新たに『アフターコロナ・プロジェクト』立ち上げる。

〈議案〉

- 第1号議案 2020年度事業報告並びに決算報告(案)の件
 - 第2号議案 2021年度事業計画並びに収支予算(案)の件
 - 第3号議案 役員選任の件
- それぞれ原案通り可決されました。



2020年度決算報告および2021年度事業計画はQRコードよりご確認ください。



定時総会 風景

(左)藤森康彰会長、(右)小野隆弘専務理事

第60回2021ジャパンパッケージング
コンペディション(JPC展)
40点の入賞作品を決定!



第54回造本装幀コンクール
(2019・2020年発行の書籍が対象)
入賞24作品が決定!



●その他の活動などについてもWEBページに掲載、更新しておりますので、ぜひご覧ください。

印刷用語集
聞きなれない専門用語も多い印刷用語を
カテゴリ別や50音で探すことができ、わか
りやすく解説しています。



印刷産業 Monthly Report
各種統計データなどを基に、印刷業の動向、国内
経済動向から得意先市場の動向、及び印刷に関
わる資機材業の動向を毎月末に公表しています。



たてつしまずプライム
審査機関(24)



「印刷って、何?」が、楽しくわかる
ぷりんとぴあ



出版物のご案内
印刷会社のみなさんに役立つ情報を掲載した
小冊子をご購入いただけます。



GREEN PRINTING JFPI



第5回女性活躍推進セミナーを開催 『新時代ビジネスをリードする力とは ——女性ものは「売り」にならず』

セミナーは5月27日(木)午後2時よりオンラインで開催。

今回は元パリ日本文化会館館長で、現在は株式会社堀場製作所社外取締役、東京音楽大学客員教授を務められている竹内佐和子氏を講師に招き、前半が竹内氏の講演、後半が竹内氏と女性活躍推進部会長・滝口祐美氏(共同印刷株式会社)、部会メンバーである澤田千津子氏(凸版印刷株式会社)との対談形式で進められた。

終了後のアンケートでは、説得力のある竹内氏の講話に大いに刺激を受けたという意見が多数寄せられた。



トークセッション風景
竹内氏(左)、滝口氏(中央)、澤田氏(右)

下記ピックアップは7月末に更新!

地方創生好事例紹介 じゃぱにうむレビュー

デジタルソリューションとオウンドメディアで
人と社会のワクワクの創出を目指す
Thinking & Innovation Company
能登印刷株式会社(石川県)

- 企印刷会社がEC運営をまるごと代行!?
- 地域経済を活性化させるオウンドメディア事業



こんなときどうする?! 知的財産アドバイス

新たな著作権者からイラストの利用中止を
求められた場合の注意点
印刷会社の業務で起こりうる、知的財産に関する
トラブル・疑問とその注意点について、関係す
る知的財産に関する法律を交えて紹介・解説していきます。



NEWS

業界の動き

ジャグラ

東グラ共済会が遺伝子検査のサービスを開始 健康リスクを見える化し未病対策 東京グラフィックス

ジャグラ東京地協(東京グラフィックス)の共済組織「東グラ共済会」は、このほど、同会会員を対象に遺伝子検査のサービスを開始しました。

×

今回、東グラ共済会が提供する遺伝子検査はジェノプランジャパン(株)が提供するサービスを利用するもの。検査キットを購入し、唾液を入れて返送するだけで、がんや一般疾患体質に係る500項目を解析でき、国内最速の10営業日で結果がわかるという。分析結果レポートは、冊子(PDF)やウェブサイト・アプリで閲覧できるのも特長のひとつ。

これにより、最適な保険の選択、最適な食事の把握、最適な運動の推進など、人生100年時代を安心して過ごすために役立てて欲しいとのこと。

東京グラフィックスサービス工業会共済会

『遺伝子検査』で健康リスクを
見える化し未病対策を始めませんか?

健康経営の第一歩

Genoplanの
遺伝子解析サービス

- 検査キットに唾液を入れて送るだけ!
- 世界最多(がん、一般疾患、体質に係る)500項目を解析!
- 検査所要期間は国内最速の10営業日!

メーカー希望小売価格 29,800円(税込32,780円)のところ

18,000円(税込19,800円)+送料。

※実費にてのご負担となります。参考例)東京都 送料0円

共済会よりご購入いただけます!

検査キット、唾液採取キット、説明書、返送用封筒

短 信

◎三菱製紙(株)が製品価格を改定

ジャグラ賛助会員の三菱製紙(株)より、「製版材料製品価格改定」について、販売会社のダイヤミック(株)を通じて案内がありました。対象製品と値上率は下記の通りで、9月1日出荷分から適用されるとのことです。

シルバーマスター(12%)、シルバーディジプレート(10%)、フレディアプレート(10%)、サーマルディジプレート(10%)、バイオレットディジプレート(10%)、処理薬品(10%)

◎刷版の寸法に関する国際規格を規定

6月22日、経産省より「刷版の寸法に関する国際規格*が発行された」旨、発表がありました。これは、オフセット印刷システムの環境負荷低減を目指したものです。オフセット印刷において、ユーザーが指定する仕様に沿って個別に刷版を製造した結果、刷版サイズのアイテム数は世界で約9000種類にもおよび、なお増え続けているということです。これにより在庫や廃棄物が増加することが課題となっていました。今回の国際規格発行は、こうした状況を解消するため、標準となるサイズを国際規格として規定したものです。

*ISO12635 Graphic technology-Plates for offset printing -Dimensions(ISO12635 印刷技術-オフセット印刷用版-寸法)

会員の異動

会員名簿を修正・追加願います

【支部長変更】

◎神奈川県支部 岡澤 誠/榎中溝グラフィック
→露木 貴弘/株スクラム

【新入会員】

◎榎菅原印刷/秋田 菅原 大作
〒017-0012 大館市釈迦内字街道上3-19
Tel 0186-48-6810 Fax 0186-50-6860

◎株宛名商会本店/東京・文京 山上 敬一
〒120-0031 足立区千住大川町23-6
Tel 03-3881-0101 Fax 03-3881-0603

◎きくもとグラフィックス(株)/兵庫 菊本 光司
〒669-3309 丹波市柏原町柏原2934-1
Tel 0795-72-0277 Fax 0795-70-2277



三宮 健司 (有)三宮印刷 専務取締役
高倉 雅信 (有)西村謄写堂 営業部長
坂本圭一朗 (株)リーブル 代表取締役
田中 みち (有)西村謄写堂 営業
佐藤 元 (株)イデアール 代表取締役



有志3社 JP2021印刷DX展にジャグラ高知が出展!

8月26～27日、インテックス大阪にて開催される機材展「JP2021印刷DX展」にジャグラ高知有志が合同出展します。「なぜ大阪の展示会に高知から?」。出展する有志3社(有)西村謄写堂、(有)三宮印刷、(株)リーブル)と、そのきっかけを作った佐藤元氏(株)イデアール/大阪:JP2021印刷DX展実行委員)にインタビューしました。

×

——出展に至る経緯を教えてください。

●リーブル ジャグラ文化典高知大会の実行委員会が始まりです。西村さんが委員長、私や三宮さんが委員として活動するなかで、時には大きくぶつかりながらも、協力し合う関係として仲を深めていきました。また、高知の翌年は大阪大会でしたので、その準備で大阪支部との交流が生まれていました。そのような背景もあって、JP展の実行委員として準備を進めていた佐藤さんが「西村さん、JP展に出展しない?」と誘ったことがきっかけとなって、私たちも含めたジャグラ高知有志という形で合同出展することになりました。

●佐藤 私が今回実行委員として参加しているJP展は、DXをテーマに据えることで、これまでにない展示会にしようとする道実行委員長を中心に準備を進めていました。一般的に印刷機材展は、印刷機資材メーカーがブースを出し、印刷会社が見に来て購入という一つの流れがあるわけですが、モトヤさんが主催

する大阪の展示会では、特徴ある印刷会社に出演してもらい、ビジネス交流を図る取り組みが数年前から行われ、とても良いアイデアだと思っていたので、JP展でも取り入れたのです。

一方、近畿圏では全判のモノクロ印刷機を持っている会社が少なくなったり、製本会社の廃業で上製本を頼める会社が少なくなっていた状況等があり、当社も外注先に困った経験もあったのですが、そこで頭に浮かんだのが交流のあった西村謄写堂さんなんです。同業者のモノクロ需要で、機械の空きを埋めているという話を聞いていたので、近畿から高知へ1つでも2つでも仕事が流れる事例になればと思って提案した次第です。

——今回の出展のポイントは?

●リーブル 以前、高知で「ほろ酔い談義」という動画をYouTubeで公開しましたが、その中で「坂本さんのところを他の印刷会社にうまく使ってもらえるようになったら面白いね。どんどん大きな流れになって伸びていく可能性があるんじゃない?」と言われ、ずっと引っかかっていました。なので、今回の話が来たとき、「ウチには自費出版に特化してきたノウハウやサービスがあるので、他の印刷会社さんにも活用してもらいたい」と考えました。

●三宮 西村さんから誘っていただきましたが、あまり深く考えなくてOKしました。当社は、地元の印刷会社ではできない後加工を請け負っており、特に商品券等のナンバリングやマシン入れなどは、県内のほとんどの印刷会社から注文をいただいています。現状でも結構忙しいので、「出展して注文が増えたらどうするの?」と突っ込まれたりしていますが、その時はその時で考えればいいでしょう。今回の出展を機会に、面白い展開になればいいなと期待しています。

●西村 今回の出展に当たって最初に取り組んだのは、「自社の強みは何か」を確認することでした。お客様は当社をどう見ているのか——他の営業社員と一緒にアンケートを取りました。そこでわかったのは、当社が思っている「自社の強み」と、お客様が当社に「仕事を発注する理由」が違っていたことです。

当社が思っていた「自社の強み」は、新しいこととか面白いことをやっている、「斬新さ」だと思っていたのですが、実際は「綺麗なものが仕上がってくる」「スタッフの対応が良い」「対応が早い」など、当たり前のことを評価していただいていることがわかりました。

佐藤さんからはJP展の来場者は印刷関係の皆さんなので、その方たちに響く展示にすべきとアドバイスいただきました。当社は同人誌やアニメ関係のお客様も多く、どうしても思考がエモーショナルな方向に向いてしまうので、考えを切り替えなければなりません。幸い私は、官公庁や学校営業をメインにしており、圧倒的にモノクロのページ物が多いので、その経験を今回の出展に活かそうと思いました。出展内容はまだ検討中で試行錯誤しているところですが、展示会までに磨きをかけて、来場者の心に刺さる内容にしていきたいです。

——今回の出展で期待することは?

●佐藤 コロナ禍で業界が沈んでいる状況を、何とかして打開したいですね。「もっと営業がんばります」と言っても、何十年もそれぞれの地域でやってきており、十分耕した結果なんです。外に出てみて、ダメだったらそれはそれでいい。また違うチャレンジをすればいいだけです。常に違うことにチャレンジしなければ次はないんです。

今回の取り組みは「オープンイノベーション」がキーワードになると思います。大リーグで活躍しているダルビッシュ投手は、自分が編み出した投球術を隠さずに全部YouTubeで公開していますが、オープンにすることでいろいろな方から意見をもらい、さらに磨きをかけることができるそうです。

この思考は印刷ビジネスでも当てはまると思ったので、3社の出展に当たっては、私がこれまで培ってきたノウハウも入れさせていただき、来場者の反応を見ることで、皆、お互いを高められる——それが今回の狙いでもあるんです。なので、自分にとって今回の取り組みはチャレンジであり、チャレンジに繋がると確信しています。

ですから、ジャグラ会員の皆様、ぜひJP展にご来場いただいて、自分の目で確かめていただいたうえで、私共と繋がっていただけたら幸いです。

(7月15日、高知にて/取材・文:今田豪/本部事務局)



JP展で使用される垂れ幕と事例集(上段3点、内容は取材時点のもの)を真剣に検討するジャグラ高知有志の皆さんと大阪の佐藤さん

ジャグラ高知有志のJP展出展内容(予定)

- (有)西村謄写堂
同人誌で培った短納期、プロ作家を満足させる品質へのこだわり、多種多様なPP加工や箔押し、面倒な封入作業や個別発送などをPR。これまでの実績やポイントをまとめた事例集は、仕様から受注価格まですべてオープンにしています。また、同社がイチ押しする特殊加工(PP・箔押し)のサンプル集も配布します。
- (有)三宮印刷
当社は普通の印刷会社が持っていない機能を数多く備えています。複雑なナンバリングやミシンなどの後加工が得意分野です。展示では、事例集形式で仕様と価格をオープンにいたします。コロナ禍で「GO TO EAT」など商品券の作成需要が増えていることから、高知県内のほとんどの印刷会社から後加工を受注している実績を売り込みます。
- (株)リーブル
他社で印刷製本した書籍を希望に応じてAmazonで販売する「Amazon販売代行サービス」(初期登録費用5万5000円。販売印税30%、販売期間2年間)および、面倒な自費出版の見積もりを簡素化した自社の「自費出版自動見積もり」を紹介します。長年培ってきた自費出版のノウハウを武器に、印刷会社が頼れる出版会社として、印刷会社と連携を図っていきます。

本インタビューはジャグラBBでも配信予定です
jagrabb.net



我が社の自費出版事情

第9回：(株)あいわプリント (北海道旭川市)

菱谷良一『百歳記念作品集』ほか

自費出版アドバイザー
同社・営業部 **平間 順一**

プライベート出版という域を超え、昨今では社会問題など幅広いカテゴリーをカバーしている「自費出版物」。その「自費出版」への様々な取り組みを紹介するシリーズの第9回目は、北海道の(株)あいわプリントさんにご寄稿いただきました。

×

「句集」自費出版の始まり

和文タイプで清打ち版下作製を生業とする会社として生まれた弊社も、もうすぐ創立50年を迎えようとしている。印刷機を入れ、営業部を発足した昭和60年頃、市内の俳誌5誌のうち4誌を受注し、そうした仕事が増えてきた。お弟子さんに句集をすすめる先生がいて、随分注文をいただいた。殆どは丸背・上製本で、装丁や嵩高の本文紙、奥付などの組版なども、中央の出版物を見よう見まね、伝統ある製本所など様々な方から教えていただいた。

だが、「句集」「歌集」は俳人・歌人の高齢化とともに少なくなり、近頃は文芸に限らずあらゆるジャンルからの引き合いがあり、冷や汗をかきながら、上梓にこぎ着けている。すっかりまとまって原稿をいただけることもあるが、忙しくて書けないという歯科医には聞き取りライターを派遣したり、盲目の著者のパソコンから苦労してテキストを出したり、著作権の了解を著者の代わりに取り付けたりと、仕事の内容が随分広がってきた。私は印刷業界に踏み入れて半世紀を過ごしたが、著者との交流や書店での思わぬ反応など、印刷だけを受注するのは違う感動を得ている。

ちょうど今取り掛かっているのは、今年100歳になるアマチュア画家の第三弾画集である。今回のこの機会に、著者・菱谷さんとの絵をとりまく出版事情をお話します。

菱谷良一さんとの出会い

弊社は2010年に自分史の資料となる本を企画し、『旭川自分史ノート』として売り出した。資料調査中に見つけた60年前の商業地図を複製して無料配布したところ、地図を求めて列ができ、地元で一番の書店でベストセラーに輝

いた。「懐かしさ」は話題性があると思い、PODで古い建物の絵葉書を作ることを思いつき、かねてからの顧客であった「スケッチ研究会」に持ちかけたところ、直ちに応諾、早速第1集の制作に入った。

第1集は会の最長老・菱谷さんの木版画であった。重厚な構図と繊細なタッチで昭和の建物、古い木造やレンガの建物を彫り込んでいた。スミ1色でかすれが少なくしっかりと刷ってあるのも驚いた。「もう俺は刷れんよ」とは言っていたが。

絵葉書の発売記念として、市内の造り酒屋で明治からある蔵を借りて原画展を催したところ、大好評！何を隠そう、地元アマチュア美術界では有名な方で、知らないのは私たちだけであった。



造り酒屋の蔵で原画展を開催した

地元雑誌社から取材を受ける菱谷良一さん(右手奥は本稿筆者・平間)

菱谷良一「米寿記念スケッチ画集」の制作

先に触れた「スケッチ研究会」だが、スケッチ展の案内状のほか、個人個人のマイカレンダーや年賀状の印刷も引き受けることになった。

そんな中、菱谷氏が米寿の記念にとスケッチ画集を出したいとの話が出た。75歳頃から始めた海外スケッチ旅行。中国・韓国・ベトナム・タイ・カンボジアのアジア諸国、トルコ・イラン・シリア・ヨルダン・エジプトなどの中東方面、さらにドイツ・オランダ・ベルギー・スイス・イタリア・ギリシャ・スペインの欧州各国と毎年のように出かけていた。

スケッチ研究会の皆も選別を手伝おうと乗り出したが、

スケッチ画は国内旅行の分も含めて、ゆうに3000枚近くはあると思われた。寒中、雪の中みんな集まり、何日もかかってようやく300枚ほど選んだ。そして選んだ絵にB6ほどのキャプション用紙を貼り付け、国名、場所や建物の名前、製作年、掲載の大中小の区別を書き入れた。そこは皆さんそれぞれ属する絵画グループで鍛えられており、手慣れたものだった。大いに助けられた。

何度かの校正を経て、7月に納品、祝賀会と兼ねた米寿展を2008年11月に開催した。構図がしっかりしており、水彩は明るく色は暖かく、氏の温厚な人柄が窺える。

生活図画事件が蘇る

思わぬことで菱谷さんは世間から注目をあびることになった。折からの組織犯罪処罰法改正案に対し国会や世論が沸き立ち、戦前の治安維持法が引き合いに出される。菱谷氏は生活図画事件(昭和16年)と呼ばれる、治安維持法違反容疑者として1年3か月の監禁を強いられていた。

旭川師範学校の学生であったが、美術部員は不穏分子であるとの汚名を着せられて監禁、有罪に処せられた。その時のことは『生活図画事件—獄中記—』としてまとめられている。軍隊に入ったら「とうてい生きて帰れないだろうから早く戦場へ行って戦死した方がすっきりする」と応召したが、天皇の一声で、無敵の筈の行軍はあっけなく降伏、そして復員。

戦後は、生活に追われ家族をモデルに数点描いただけだった。定年を迎えた60歳から、奥さんに誘われて公民館の絵画サークルに通いはじめ、再び絵心に火がついたと、95歳で出版した『菱谷良一画集—My life as a long journey works 1950—2015』にある。この画集は市内の画廊が油絵をまとめ、制作したもののだが、弊社で印刷させてもらった。油絵のタッチは重く、人物の眼差しは鋭く何かをにらんでいる。

「百歳記念作品集」を刊行

菱谷さんの絵に対する情熱は、米寿を過ぎてもますます

盛んとなり、95歳にして海外へ行くのはやめたが、仲間と国内旅行を楽しみ、米寿から約10年間に書き溜めたスケッチは1000枚に及ぼうとしている。99歳を迎えようとした昨夏、皆さんから百歳記念の画集と記念展をしようという声があがり、絵の選定や記念展の段取りを始めた。

記念の画集は、菱谷さんの百歳を飾る画業のすべてを綴るという位置づけで、風景画や静物画、版画やスケッチも入れ、300点強をジャンル分けして載せることにした。

まず、表紙はちぎり絵で作った二十歳の自画像。旧制師範学校時代美術部だったことで、なんの云われもなく1年余り投獄されたことへの反骨か、その眼差しは鋭い。菱谷さんに敗戦の日は何を感じたかと問うと、「これで生き延びられると思った」といい、「明日生きているか、わからないのが戦争だ」ともいった。特高の弾圧に、そして戦禍をくぐり抜けてきたからではの思いだ。

コロナ禍で作品展開催を延期

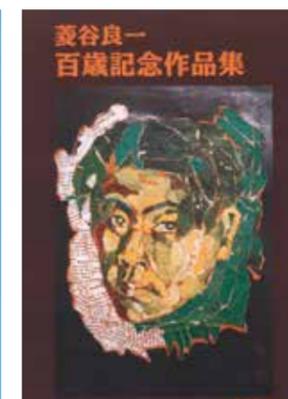
記念集の中を開けると、まず、版画の部。四六半切もある紙に刷られたものだが、戦後の引揚者が一時身を寄せたという「旧中島遊郭」「旧七師団兵舎」が見開きで載っている。また、国外では中国麗江の「麓の波」が、遙か遠くまで瓦の屋根が続く壮大な版画もあり、90点ほど掲載。

次の水彩画の部。まず、静物画は果物、野菜、人形などのモチーフをきれいな色彩で仕上げている。最も菱谷氏らしいのは、鄙びた自分のジャンパー、卵やフランスパン、干した鱈や鮭など、生活感に満ちたものだ。

次に「本画」と呼ばれる風景画、そして米寿以降に国内外を旅したスケッチ画である。ますます生き生きとしたタッチと色使いで、見るものを感動させる。

最後のプロフィールに載せた写真、百歳の柔和で人懐っこい顔がなんとも言えない。

ただ残念なのは、6月に予定していた「百歳記念作品展」が、コロナ禍のため11月になったことだ。また、作品集は300冊印刷、販売益の一部を福祉基金に寄贈する予定だ。



弊社が手掛けた菱谷さんの書籍
左から「米寿記念 菱谷良一スケッチ画集」
「生活図画事件—獄中記—」
「菱谷良一 百歳記念作品集」

ジャグラが運営する、印刷業関連のセミナー、情報動画配信サイトです。2006年の開局以来、印刷業の情報収集、人材教育ツールとして多数の印刷会社に活用されています。

BTubeに投稿してみよう!

BTube
ってなに?

BTubeは会員の皆さんのための動画投稿エリアです。支部の集まりや仕事に関係の無い趣味の紹介まで。数十秒の短いものから数分の動画まで楽しい動画をお待ちしています。
※JaGra 会員さんのみ閲覧可能。安心してご投稿下さい。

スマートフォンで
BTubeへの
映像データ投稿方法

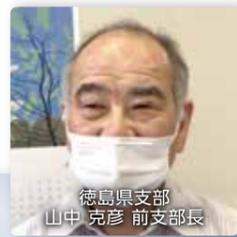
- ① スマートフォンでブラウザを開く
- ② "ギガファイル便"と検索。
- ③ ギガファイル便サイトのファイル選択ボタン押下。
- ④ お持ちのスマートフォンで撮影したファイルを選択。
自動的にデータアップロードが開始。
- ⑤ "完了"表示後、その下にあるURLをコピー。
- ⑥ メール "jagrabb@jagra.or.jp" に貼り付けて送信。
※タイトルには動画タイトル、本文には動画の説明文を付けて送信
- ⑦ 動画がUPされるのを楽しみにお待ちください。

**今週の
支部長**

ジャグラニュースの人気コーナー。毎回、全国の支部長さんにインタビューを行っています。



千葉県支部
尾形 文貴 支部長



徳島県支部
山中 克彦 前支部長

JaGra News 新キャスター
竹平 晃子 さん
TNC(テレビ西日本)、NHK横浜を経て現在、ライムライト所属のフリーアナウンサー。宮崎県出身、手帳・文具マニア、焼酎大好きな竹平キャスターをよろしくお願ひします。

好評配信中!

カテゴリー > ニュース > ニュース・業界情報 > ジャグラニュース **現在取材継続中! 今後にご期待ください!**

今月のおすすめ番組

▶最新情報はWEBをチェック



知っておきたい...
いま募集している「補助金」
【特集編】



近畿地協主催 会社報告会
(株)ニシキプリント
宮崎社長講演
提供:近畿地方協議会【投稿動画】



【BTube】
転写シール&ボディシールを
ご紹介します
(高知県:西村謄写堂様 投稿作品)



カテゴリー > 経営 > 企業経営 > カテゴリー > BBネットワーク > 支部・地協発情報 > カテゴリー > BBネットワーク > BTube

事務局日誌と
今後の予定

最新情報はHPでご確認ください

7月の事務局日誌

- 2日 SPACE-21 幹事会 (Web 会議)、年賀状選考会議 (本部)
- 7日 プライバシーマーク審査会 (本部)
- 8日 プライバシーマーク現地審査 (大阪)
- 9日 プライバシーマーク現地審査 (大阪)
- 12日 生産性向上委員会 (Web 会議)
- 13日 ジャグラコンテスト専門委員会 (Web 会議)、SPACE-21 幹事会 (Web 会議)、広報委員会 (Web 会議)
- 14日 プライバシーマーク現地審査 (徳島)
- 15日 高知県支部取材 / (有)西村謄写堂→事務局
- 16日 第2回 DX ワーキンググループ (広島) →事務局
- 20日 プライバシーマーク現地審査 (長野)
- 26日 ジャグラコンテスト委員会 (Web 会議)、プライバシーマーク現地審査 (福島)
- 27日 経営技術研究委員会 (Web 会議)
- 28日 日印産連表彰選考委員会 (日印産連会議室) →中村会長、日印産連ステアリングコミッティ専務理事連絡会議 (日印産連会議室 + Web 会議) →中村会長・沖専務 (Web 参加)、マーケティング委員会 (浜松 / リアル + Web 会議)、総務委員会 (Web 会議)
- 29日 プライバシーマーク現地審査 (神奈川)

8月のスケジュール

- 2日 プライバシーマーク現地審査 (大阪)
- 3日 プライバシーマーク現地審査 (大阪)
- 4日 日印産連 理事会 (日印産連会議室及び Web 会議) →中村会長・清水副会長 (Web 参加)、印刷物創注委員会 (WEB 会議)
- 16日 第3回 DX ワーキンググループ (Web 会議)
- 18日 広報委員会 (Web 会議)

9月のスケジュール

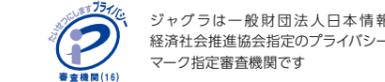
- 1日 生産性向上委員会 (Web 会議)
- 2日 プライバシーマーク現地審査 (千葉)
- 7日 プライバシーマーク審査会 (本部)
- 8日 ジャグラ BB 委員会 (Web 会議)、日本自費出版文化賞結果発表会 (本部)、プライバシーマーク現地審査 (神奈川)
- 6日 作品展第一次・第二次審査 (本部)
- 13日 作品展最終審査 (本部)
- 15日 拡大理事会 (Web 会議の予定)、印刷の月 記念式典 (ホテルニューオータニ)
- 28日 プライバシーマーク現地審査 (都内)

事・務・局・便・り

東京オリンピックが始まりました。選手の活躍がすばらしく、勇気や感動をもらっています。メダルを取った人も取れなかった人も、人生のすべてをかけてこの日まで頑張ってきたのだと思うと胸が熱くなります。メダル争いに一喜一憂しがちですが、オリンピックを語る際、「参加することに意義がある」という言葉も良く使われます。先日応募を締め切りましたが、ジャグラが行う「JCST/DTP オペレーション技能テスト」も順位をつけるものではなく、個人の実力を客観的に評価して今後の励みにするという目的なので、「参加することに意義がある」といえるでしょう。今後、課題に取り組む参加者の皆さん、オリンピック選手に負けたくない、日頃の実力を存分に発揮してください。(K.N)

月刊「グラフィックサービス」837号

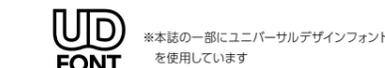
■発行日 令和3年8月10日 (毎月1回)
■発行人 中村 耀
■編集人 清水 隆司
■発行所
一般社団法人
日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラ
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16
電話 03-3667-2271 ファクス 03-3661-9006
ウェブ https://www.jagra.or.jp/



■編集部 メール edit@jagra.or.jp

- ◎企画: ジャグラ広報委員会
委員長 清水 隆司 / 副会長
委員 中村 耀 / 会長
田中 秀樹 / 東京・城東
斎藤 成 / 東グラ専務理事
沖 敬三 / 専務理事
外部委員 藤尾 泰一 / (有)インフォ・ディー
事務局 阿部奈津子
守田 輝夫
- ◎原稿・編集・校正: ジャグラ事務局ほか
沖 敬三 並木 清乃 阿部奈津子
今田 豪 守田 輝夫 酒井 玲子
長島 安雄 (以上、ジャグラ事務局)
斎藤 成 (東京グラフィックス / 広報委員)
藤尾 泰一 (有)インフォ・ディー / 広報委員)
日経印刷(株) (校正のみ)
- ◎渉外 並木 清乃 守田 輝夫
- ◎広告 酒井 玲子
- ◎Web 阿部奈津子
- ◎動画 今田 豪

◎組版 / デザイン (有)インフォ・ディー
DTP = Adobe CS6/CC ほか
フォント = モリサワ 0TF / モリサワ BIZ+ ほか



※本誌の一部にユニバーサルデザインフォントを使用しています

◎製版 / 印刷 日経印刷(株) (東京・千代田支部)
RIP = 大日本スクリーン Trueflow
CTP = 富士フイルム XP-1310R
刷版 = 大日本スクリーン PT-R8800ZX
印刷機 = ハイデルベルグ社 SM102-8P
インキ = DIC
用紙 = 三菱ニューVマット FSC-MX 菊判 62.5kg

※本誌はFSC 森林認証紙 (管理された供給源からの原材料で作られた紙) とLED-UV インキ (リサイクル対応型) を用い、環境に配慮した印刷工場で生産されています。
https://www.nik-prt.co.jp/

Copyright 2021 JaGra
禁無断引用
※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です
原則、TM や®マークは省略しています
※乱丁 / 落丁本はお取り替えいたしません



リョービMHI
グラフィックテクノロジー株式会社

菊全印刷に新風を



RMGT 970 誕生

いまの環境社会に適合するために、もっとも大切なことはなんでしょうか？
地球や環境にやさしく、それでいて生産性が高い、新時代の菊全印刷機を開発しました。
新開発の RMGT 970 は、最大紙寸法 650×965 mm (最大印刷寸法 640×930 mm※1)。

菊全判用紙やK判用紙に、ジャストサイズです。

さらに、メイクレディから試刷り、本刷りまでをノンストップで行える自動印刷機能により、
印刷準備時間の短縮や稼働率の向上を実現します。

菊全判印刷機 RMGT 970 が菊全印刷に新しい風を吹き込みます。

※1 片面印刷時の仕様です。両面印刷時は 630×930mm

Assist Your Potential

— 技術力と創造力で、あなたの可能性を支援する —

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社
〒726-0002 広島県府中市鵜飼町 800-2 TEL 0847-40-1600
<https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>